



「毎日の記録」活用事例

~千葉県旭市様の取組み~

2024年





「毎日の記録」を活用してこどもの心や体調の変化を早期発見をしませんか?

「毎日の記録」とは?

内田洋行の学習eポータル「L-Gate」内で無償で提供される日々の変化をみとるツールです。

背景



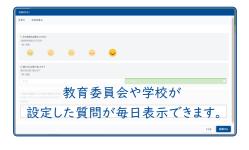
いじめや不登校、児童生徒の自殺が増加している近年、 児童生徒の日々のストレス、心身の変化など、悩みや不安を抱える 児童生徒からの心のSOSを早期に察知する仕組みの導入が 強く求められています。文部科学省においても、令和6年度予算 概算要求において、「I人I台端末等を活用した心の健康観察」の 導入を推進しています。

https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/001144395.pdf

● L-Gate 「毎日の記録」を使うと・・・

児童生徒

Point | 直接話すのが苦手な児童生徒も選択式で気持ちを表現



- 顔や星マークによる回答が可能で、 今の気持ちや状態を直感的に答えることができます。
- L-Gateログイン時に自動表示することができ、 手間なくすぐに回答できます。(要設定)
- 健康状況だけでなく、授業の振り返り等でも 利用できます。

教員

Point2 児童ひとりひとりのSOSを先生が見つけやすく



- 設問は自由に設定可能で、一度の配信で 毎日アンケートを実施できます。
- 結果は即時に集計・可視化され、 変化のみとりが簡単に行えます。
- 結果は、学校やクラス、個人単位で確認可能です。 (権限によって確認できる範囲が異なります)

次のページから、学校現場での具体的な活用事例をCheck







習慣づけたことで 児童がこころの状態を発信しやすくなり、 児童の変調が見えやすくなりました!



旭市立古城小学校 S.S 先生

「毎日の記録」で 変調に気づくきっかけ作り

毎朝登校したら、児童が「毎日の記録」でその日の気持ちを回答します。 L-Gate起動と同時に「毎日の記録」がポップアップされるので、 無理なく継続的に児童の健康観察が行えます。

質問項目

児童のいらいらの要因を知る!編

- 昨日は何時に寝ましたか?
- 朝ご飯を食べましたか?
- 食欲はありますか?

悩みごと・不登校の予兆を察知編

- 朝、学校に来るのが楽しみでしたか?
- 今、こまっていることはありますか?











表情を選択して回答します。

児童への指導

睡眠・食事は児童のコンディションと密接に関係しています。 児童のいらいらの要因をあらかじめ把握することで適切な声掛けに 繋げられます。

悩みごとの早期発見

教員が一人ひとりに聞く時間がない悩みごとを一括で収集できるため、 児童の不安をいち早くキャッチできます。

児童の回答を1週間、1か月単位で確認できるので回答の変遷を 見ることができ、児童の変調のきっかけを見つけることもできます。

マンネリ化を防ぐため、月ごとに<mark>児童会で決めた目標に基づく質問</mark>も実施予定です。 例)朝、元気よくあいさつできましたか。

回答・確認の時間

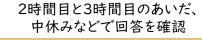
登校した児童から回答





• L-Gate

回答の入力は任意。 児童に回答の習慣が ついているので 回答率は高いです。





担任が確認できないときは 教務主任が確認する等、 学校全体で児童を見る 体制づくりをしています。

取り組んでみて



先生から

継続することで児童の中でルーティン化され、素直な気持ちを答えやすくなります。

「毎日の記録」を始めた頃、「困りごとがある」と回答する児童はほとんどいませんでした。しかし2週間継続するうちに「困りごとがある」と答える児童が何人か出てきて、実際に声をかけると半分くらいの児童が家庭や友だちについての悩みを打ち明けてくれました。また毎日回答していたにもかかわらず、急に回答が途切れたことで変調を発見できた児童もいました。継続していくことで、「毎日の記録」による発信に慣れ、困りごとを教員に直接伝えることを躊躇する児童からのSOSも、いち早くキャッチできました。





質問文の表現や回答時間の工夫で

生徒の回答にも変化が見られるようになりました!

旭市立海上中学校 R.S 先生

従来からの生徒指導の 取組み+αとして 海上中学校ではいじめ対策や生活指導のために、 生徒とコミュニケーションをとるさまざまな取組みを行っています。 それらの取組みの一環として、「毎日の記録」で生徒の日々の気持ちの 変化をキャッチできるよう取組み体制を工夫をしました。

質問項目

月に一度行っていたアンケート項目を ベースとして、生徒が毎日回答しやすい 質問文に再編しました。

- 今日は学校が楽しかった。
- 今日は充実した学びがあった。
- 寝る | 時間前にスマホをやめた。

海上中では紙で行っていた①②③の取組みに加え 「毎日の記録」を開始。短いスパンでの生徒の気持ちの 変化も観察できるようになりました。

生徒の様子を定点観測できる

定期的に同一の質問を行うことで、日々の生徒の気持ちの変化を同じ観点で見ることができます。保健指導で行っているICT機器の利用についても意識できるようにしました。

印刷の負担軽減

従来紙で行っていたアンケートを自動で集計することができます。 また複数年分の回答結果を、データとして保存しておくことができます。

- ① 生活ノート:毎日
- ② 生活アンケート:毎月
- ③ 生活のバロメーター:毎月
- \rightarrow
- ① 生活ノート:毎日② 生活アンケート:毎月
- ③ 生活のバロメーター:毎月
- ④ 毎日の記録:毎日

従来のアンケート調査の質問項目 学校が楽しい / 勉強に取り組んでいる / 自分は成長している

回答・確認の時間

帰りの会の前に回答

 \longrightarrow

随時回答を確認



班ごとの回答状況を 日直が確認し、 全員回答したら帰りの名

全員回答したら帰りの会を 始めるようにしています。



確認するタイミングに決まりはなく、 担任や学校管理者を含めた教職員が 随時確認を行います。教育相談等の 基礎資料としても活用します。

取り組んでみて

to help with my homework

先生から

3

生徒の日々の行動観察や月に1度のアンケートだけでは見えない悩みの早期発見につながる質問(先生に相談したいことはありますか等)を入れても良いと思います。

取組み開始した当初、継続的に生徒全員が回答する難しさを感じていました。そこで回答時間や質問項目の見直しを行いました。回答は部活の朝練等で着席のタイミングが揃いづらい朝ではなく、生徒全員が揃っている帰りの会の時間に変更しました。質問項目も従来のアンケート項目をそのまま使用していましたが、「今日は学校が楽しかった」のように、その日の状況をとらえる質問文に変更しました。これらの変更により、従来の「生活ノート」で文字にすることはしなかった生徒も5段階のマークでは気持ちを表現することができ、回答率が上がったことで声掛けに繋げることができました。生徒がその日の率直な気持ちを回答しやすいようにすることがポイントだと思います。







旭市教育委員会様

期間限定市内全校 一斉実施で見えてきた成果と課題

取組み内容

昨年7月に文部科学省から通知があった「児童生徒の自殺予防に係る取組について」をもとに 夏休み明けの9月から2週間程度、旭市内全校で「毎日の記録」を一斉実施しました。



教育委員会が「毎日の記録」の質問を配信 質問項目は先述の古城小学校と同様

- 昨日は何時に寝ましたか?
- 朝ご飯を食べましたか?
- 食欲はありますか?
- 朝、学校に来るのが楽しみでしたか?
- 今、こまっていることはありますか?

取り組みを経て見えてきたこと

「毎日の記録」で児童生徒の今の気持ちや生活習慣を簡単に把握できることを実際の活用を通して学校に周知できました。児童生徒の困っていることを回答で確認し、深刻化する前に声掛けするなどの支援ができたことで、「見ているよ」というメッセージが伝わったかと思います。





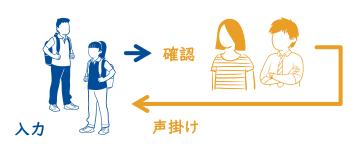
一方で児童生徒に入力してもらうだけでなく、

その結果をもとにフィードバックをすることがこの取り組みの鍵であることも わかりました。教員側からのフィードバックがないと子どもたちも入力しなくなるため、 結果を教育相談や日々の声掛けに還元することも不可欠です。

効果的な運用のイメージ

担任が日々確認することは難しいですが、回答内容(SOS)によっては、早急な対応が求められることもあります。「どの教員がいつ確認するか」という担任のサポート体制を整備し、

全校で情報共有できるようにすることで担任が1人で問題を抱え込まないことにもつながります。



くわしい取組み内容については こちらの動画でご紹介しております。

第2回 L-Gateオンライン研修会【アーカイブ】 2023年 | 1月24日(金) | 5:30-16:30 - YouTube







使ってみる

「毎日の記録」の流れから、 実際に活用できる質問のサンプルを ご紹介します。

配信の方法

- ① L-Gateにアクセスします。
- ② ホーム画面右上の「≡」ボタンをクリックし、 管理画面を開きます。
- ③ 画面左下の「毎日の記録」をクリックします。
- ④ 「新規作成」をクリックし、 ウィンドウの最下部の「設問を追加」を クリックして質問項目を入力します。
- ⑤ 配信対象と実施期間を指定し保存します。

「≡」ボタンをクリック



「設問を追加」をクリック



質問サンプル

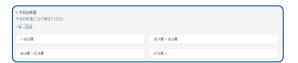
健康観察

- いまの気持ちを教えてください
- 今日の体温を教えてください
- 昨日は何時に寝ましたか
- 今日は何時に起きましたか
- 昨日はよく眠れましたか
- 朝トイレに行きましたか
- 痛いところはありますか(おなか・あたま)

1日の振り返り

- 今日の授業はわかりましたか
- 給食をすべて食べましたか
- 今日の休み時間はなにをしてあそびましたか
- 1日学校は楽しかったですか
- 今日ちょっと頑張ったことを教えてください

値を聞くものは単一選択式がおすすめ!



評価を聞くものは星マークがおすすめ!



直接話しにくいことも自由記述で回答できます



他にも…

- 昨日は放課後どこか行きましたか。
- 昨日おうちでかぞくと話しましたか
- 昨日おうちに帰ったとき人はいましたか。
- 朝おはようと言って家を出ましたか。
- 忘れ物はありませんか
- 先生にこっそり伝えたいことはありますか

検証用に学校設置者(教育委員会)だけに配信することも可能です。



試しに配信してみよう



ほかにも日々の学びや指導を 支援する機能がたくさん

L-Gateでは授業内外での学びや

先生と児童生徒とのコミュニケーションを支援する機能をご用意しています。

お知らせ機能

教育委員会や学校から情報発信する機能です。 公開期間の設定や優先度づけ、 ファイル添付などができます。 管理者画面から開封状況の確認もできます。



教材・アプリ 機能 http/httpsで始まるサイトを掲載できます。 シングルサインオン対応サービスなら、 ID・パスワードの再入力が不要です。 LTI対応のアプリケーションも登録できます。



利用履歴 表示機能

L-Gateの機能や、登録した教材・アプリの利用 状況が利用履歴として保存され、PC・タブレット を使った学習状況を統合的に確認できます。 利活用の指標としてもご利用いただけます。







くわしい機能についてはこちらのスタートアップガイドにてご紹介しております。 スタートアップガイド | L-Gate